
第 51 報 平成 25 年 8 月 20 日

東日本大震災 災害復旧資材供給情報

復旧・復興工事に関わる 建設資材等の需給動向

一般財団法人 経済調査会

【 アスファルト混合物 八戸 】

八戸地区のアスファルト混合物は、密粒度(13)で t 当たり 1 万 2,800 円と、前月比 700 円上伸した。当地区では、路面凍上災害の復旧工事向けで需要は堅調に推移している。

メーカー側は、原材料であるスト・アス及び骨材価格の上伸、燃料費の高騰による製造・輸送コスト高を理由に、値上げ交渉を展開。当初需要家の抵抗は強かったものの、昨年度の値上げが不発に終わったことから、メーカー側は堅調な需要を背景に粘り強く交渉を重ね、値上げが市場に浸透した。先行き、横ばい推移の見通し。

【 石油製品 】

原油価格は、エジプトなど中東産油国の情勢悪化に加え米国経済の好調さを背景に底堅く推移、元売り会社の卸価格は 7 月入り後 4 週連続で引き上げられた。

夏場に入り、ガソリン、軽油を中心に引き合いが増加していることから、需給は引き締まっており、製販ともに売り腰は強く、価格上伸となった。原油価格は底堅く、当面強含みで推移しよう。

【 土木工事市場単価 鉄筋工(手間のみ) 】

被災三県の土木系鉄筋工事需要は、旧年度工事延長分と新年度工事が重なり、活況状態が続いている。宮城では、火力発電所建設など超大型工事も始まり需給タイト化が加速している。一方、鉄筋工の慢性的な労務不足に解消の兆しはなく、先行きは依然として不透明。専門工事業者側は、長年にわたって下落してきた単価を、社会保険未加入分も含めて本来の水準に戻したいとして値上げ要請を強めている。当面強基調で推移しよう。

【 鉄鋼製品、生コン、アスファルト合材工場の稼動状況について 】

当会ホームページの「災害復旧資材の供給情報提供窓口」では、被災地への資材供給に関わる鉄鋼製品、生コン、アスファルト合材各工場の稼動状況が一目で分かる地図を掲載しています。稼動状況に変更があれば、随時、情報を更新してまいりますので、併せてご覧ください。

※ 災害復旧資材の供給情報窓口 <http://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/index.php>

【問い合わせ先】 一般財団法人 経済調査会 土木第一部・土木第二部

TEL : 03-3543-1471 FAX : 03-3543-2182

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
生コンクリート 建築標準物 (21-18-20) 単位:m3 (P79~)	青森県	八戸	2013年 6月号	400円/m3上伸 1万3,300円	8月6日		均衡	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2013年 6月号	3,200円/m3上伸 2万1,250円	8月6日		ひっ迫	横ばい
		大船渡	—	1万4,400円	8月6日		ひっ迫	強含み
		久慈	2013年 8月号	1,200円/m3上伸 1万4,700円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 10月号	1,400円/m3上伸 1万6700円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
		宮城県	仙台	2013年 7月号	2,000円/m3上伸 1万4,000円	8月6日		ひっ迫
	石巻	2013年 8月号	900円/m3上伸 1万5,900円	8月6日		ひっ迫	横ばい	
	石巻(雄勝)	2013年 8月号	900円/m3上伸 1万7,700円	8月6日		ひっ迫	横ばい	
	気仙沼	2013年 6月号	400円/m3上伸 1万5,700円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい	
	亶理	2013年 8月号	2,000円/m3上昇 1万7,500円	8月6日		ひっ迫	横ばい	
	松島	2013年 8月号	900円/m3上伸 1万5,900円	8月6日		ひっ迫	横ばい	
	南三陸	2013年 6月号	400円/m3上伸 1万5,700円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい	
	福島県	いわき	2012年 11月号	1,000円/m3上伸 1万2,000円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	2013年 6月号	2,000円/m3上伸 1万5,000円	8月6日		ひっ迫	横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砂 荒目(洗い) 単位:m3 (P170~) ※南相馬は 細目(洗い) の価格を掲載	青森県	八戸	2013年 6月号	100円/m3上伸 3,500円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2013年 3月号	300円/m3上伸 4,300円	8月6日		ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 8月号	「-」表示	8月6日		-	-
		久慈	2013年 8月号	1,000円/m3上伸 4,500円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 8月号	250円/m3上伸 3,400円	8月6日		ひっ迫	強含み
	宮城県	仙台	2013年 8月号	300円/m3上伸 3,100円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2013年 8月号	300円/m3上伸 3,500円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2013年 8月号	300円/m3上伸 4,100円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2013年 8月号	300円/m3上伸 4,900円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
		亶理	2013年 8月号	400円/m3上伸 3,300円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2013年 8月号	200円/m3上伸 3,000円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2013年 8月号	300円/m3上伸 4,500円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 3,650円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	2013年 3月号	100円/m3上伸 3,600円	8月6日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砕石 20~5mm 単位:m3 (P170~) ※宮古は 砂利25mm以下 の価格を掲載	青森県	八戸	2013年 8月号	200円/m3上伸 3,900円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2013年 3月号	300円/m3上伸 4,200円	8月6日		ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 11月号	200円/m3上伸 3,600円	8月6日		ひっ迫	強含み
		久慈	2013年 8月号	200円/m3上伸 3,500円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 8月号	250円/m3上伸 3,400円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい
		宮城県	仙台	2013年 8月号	300円/m3上伸 3,600円	8月6日		ひっ迫
	石巻		2013年 8月号	200円/m3上伸 3,300円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
	石巻(雄勝)		2013年 8月号	200円/m3上伸 3,800円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
	気仙沼		2013年 8月号	100円/m3上伸 4,000円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
	亶理		2013年 8月号	300円/m3上伸 3,700円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
	松島		2013年 8月号	500円/m3上伸 3,900円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
	南三陸		2013年 8月号	200円/m3上伸 3,600円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 3,650円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	2013年 3月号	300円/m3上伸 3,500円	8月6日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
再生 クラッシュラン 40~0mm 単位:m3 (P170~)	青森県	八戸	2013年 4月号	100円/m3上伸 1,800円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2012年 5月号	300円/m3上伸 2,200円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	2012年 11月号	200円/m3上伸 2,100円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい
		久慈	—	2,300円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2013年 3月号	100円/m3上伸 2,000円	8月6日		ひっ迫	強含み
		宮城県	仙台	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,000円	8月6日		ひっ迫
	石巻	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,200円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい	
	石巻(雄勝)	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,700円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい	
	気仙沼	2013年 8月号	100円/m3上伸 2,300円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい	
	亶理	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,100円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい	
	松島	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,200円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい	
	南三陸	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,600円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい	
	福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 2,050円	8月6日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	2013年 3月号	300円/m3上伸 2,200円	8月6日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
アスファルト 混合物 密粒度(13) 単位:t (P298~)	青森県	八戸	2013年 9月号	700円/t上伸 1万2,800円	8月6日	需要は、凍上災向けに堅調な出荷が続いている。今年度に入り、メーカー側は原材料であるスト・アス及び骨材価格の上伸、燃料費の高騰による製造・輸送コスト高を理由に、値上げ交渉を展開。当初需要家の抵抗は強かったが、昨年度の値上げが不発に終わったことから、メーカー側も粘り強く交渉を重ね、値上げが市場に浸透。先行き、横ばい推移の見通し。	ややひっ迫	横ばい
	岩手県	宮古	2013年 8月号	600円/t上伸 1万4,800円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	2013年 8月号	600円/t上伸 1万4,000円	8月6日		均衡	強含み横ばい
		久慈	2013年 8月号	600円/t上伸 1万4,300円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2013年 8月号	600円/t上伸 1万4,100円	8月6日		均衡	強含み横ばい
	宮城県	仙台	2013年 6月号	300円/t上伸 1万1,900円	8月6日		均衡	強含み横ばい
		石巻	2013年 6月号	300円/t上伸 1万2,200円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2013年 6月号	300円/t上伸 1万2,500円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2013年 6月号	300円/t上伸 1万2,900円	8月6日		均衡	強含み横ばい
		亶理	2013年 6月号	300円/t上伸 1万1,900円	8月6日		均衡	強含み横ばい
		松島	2013年 6月号	300円/t上伸 1万2,000円	8月6日		均衡	強含み横ばい
		南三陸	2013年 6月号	300円/t上伸 1万2,400円	8月6日		均衡	強含み横ばい
	福島県	いわき	2013年 6月号	400円/t上伸 1万2,300円	8月6日		やや緩和	強含み横ばい
		南相馬	2013年 6月号	400円/t上伸 1万2,450円	8月6日		ややひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	鋼材	9	鋼矢板	8月14日	東北地区の本設工事向け需要が旺盛なことに加え、全国的に防災対策工事向けの引き合いが増えており、需給はややひっ迫している。また、引き合いの増加に伴い、納期にもやや遅れが見られる。 メーカー側の売り腰は強く、先行き、強含み。	ややひっ迫	強含み
		18 ～ 21	異形棒鋼	8月14日	原料の鉄屑価格は、4月以降じり安で推移したが、足元、反発の兆しをみせている。加えて、電気料金の値上げなどからメーカーの採算は依然として厳しい状況。製販側は収支の改善を目指し売り腰を強めているが、需要家側との交渉は難航している。 今後、建設需要は増加する見通しで、製販側は採算重視の販売姿勢を徹底する構え。先行き、強含み。	均衡	強含み横ばい
	セメント	72	セメント(バラ)	8月14日	災害復興工事向けの需要が旺盛なことを受け、各メーカーの工場はフル稼動に近い状況となっている。メーカー側は供給責任を果たすべく、出荷体制を整えているものの、運搬車両、セメントサイロの不足は続いており、新規物件については納入を辞退する場面も散見される。 大手メーカーの一部が7月から値上げを実施したことで、全メーカーの足並みが揃った。最大需要家である生コン業者は値上げに対する抵抗が大きいため、メーカーは工事口を中心に売り腰を強めていく意向。先行き、強含み横ばいで推移しよう。	ひっ迫	強含み横ばい
	型枠材	210 ～ 211	コンクリート 型枠用合板	8月8日	合板輸入量は増加しており、需給のタイト感は解消されている。市況面では、産地価格の強基調が続いており、販売側では仕入れコスト上昇分の価格転嫁を進めるため、引き続き、売り腰を強めている。先行き、強含みで推移する見通し。 供給体制は平常通りとなっている。	均衡	強含み
	木材	226 ～ 229	仮設・土木用 木材	8月8日	沿岸部では海岸堤防(防潮堤)向けに一時的にまとまった引き合いが見られるものの、逼迫するほどでは無く、今のところ供給能力に問題はない。価格は、輸入材が円安の影響で強基調にあるため、国内産も値上げ機運が高まっているが、市場への浸透までには至らず、目先強含み横ばいの見通し。	均衡	強含み横ばい
		230 ～ 237	一般建築用 木材	8月8日	需要は、震災復興住宅向けや、消費税増税の駆け込み需要等から、荷動きは堅調。価格は、米材製品が円安や現地価格の上昇から強含んでおり、国内産もじり高傾向となっている。先行き、強含み横ばいで推移する見通し。	均衡	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	石油製品	250 ～ 252	石油製品	8月12日	<p>原油価格は、エジプトなど中東情勢の悪化に加え、米国経済の好調さを背景に底堅く推移している。元売会社の卸価格は7月入り後、4週連続で引き上げられている。ガソリン、軽油を中心に夏場に入り引き合いが増加していることから、需給は引き締まっており、製販ともに売り腰は強く、価格上伸となった。原油価格は底堅く、当面、強含みで推移しよう。</p> <p>JX仙台製油所、コスモ石油千葉製油所は平成24年3月末までに稼働を再開。これにより東日本大震災の影響で稼働を停止していた製油所はなくなり、供給面では通常の体制に戻っている。</p>	ややひっ迫	強含み
	仮設関連資材	254(販売) 278(リース)	仮設足場	8月9日	<p>東北地区における需要は堅調に推移しており、供給体制にも問題は見られない。市況は横ばいで推移する見通し。</p>	均衡	横ばい
		266 ～ 273	建設機械器具 賃貸料金	8月9日	<p>福島地区では、除染関連の引き合いを中心に推移している。ダンプをはじめ、バックホウ、高所作業車を中心に、除染作業及び汚染土砂の作業に伴う機械の需要は活発だが、一時よりはひっ迫感は緩和している。需要の緩和を受け、市況は目先横ばいで推移する見通し。</p>	ややひっ迫	横ばい
		274 ～ 277	仮設鋼材 賃貸料金	8月14日	<p>【鋼矢板・H形鋼・鋼製山留材・鋼製覆工板】 震災復興工事の発注は計画の見直しなどで当初見込みより遅れている。平成25年9月頃に工事発注が重なることから、需要のピークを迎えるとみられる。</p> <p>東北地区における資材の稼働率は依然として高く、需給がひっ迫している状況のもと、需要のピークを控え、各社は見積り価格を引き上げている模様。しかし、実取引に反映されるまでには多少時間がかかる見通し。</p> <p>【敷き鉄板】 東北地区は復興関連の大口需要により荷動きは好調。一部物件で供給難や供給遅れが生じるといった事例も散見される。一方、保有量が多い関東地区も、需要は堅調に推移しており、リース業者各社は、保有在庫を引き合いの少ない西日本から東日本にシフトするなど、需給は総じて引き締まっており、各社、見積り価格を引き上げている模様。しかし、実取引に反映されるまで多少時間がかかる見通し。</p>	ひっ迫	横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
土木資材	舗装用材	295	ストレートアスファルト	8月9日	<p>高速道など震災復興の大型舗装工事がほぼ一段落した事から、東北地区における需要は前年に比べると縮小傾向ながら底堅く推移している。</p> <p>東北地区以外の需要は全般的に回復傾向にあるが、足下の需給は均衡している。</p> <p>市況は目先横ばいで推移する見通し。</p>	均衡	横ばい
建築資材	内外装材	572	針葉樹 構造用合板	8月8日	<p>在庫量は増加したものの、需要は堅調に推移している。メーカー側では連続で値上げを打ち出しており、市況は小幅上昇。しかし、相場には一服感が見られ、目先は横ばいで推移する見通し。</p> <p>被災した工場は、事業停止となった2工場を除いて稼働を再開しており、全品目について生産体制は平常通りとなっている。</p>	ややひっ迫	強含み
電気設備資材	電線・ケーブル	612 ～ 613	600V 架橋ポリエチレン 絶縁ビニル シースケーブル(CV)	8月14日	<p>東北地区は復興関連需要を中心に荷動きは堅調ながら、全体需要を牽引するような数量は出ていない。復興関連需要の本格化する時期も不透明で、現状、メーカーでは平常どおりの生産体制となっている。</p> <p>供給体制についても、現時点では問題なく、平常どおりの供給が可能。</p>	均衡	横ばい
機械設備資材	配管材	782 ～ 783	硬質ポリ塩化 ビニル管	8月14日	<p>下水道関連に加え、一部では公営住宅等でも荷動きがあるものの、震災復興関連の本格的な需要はまだ先の見込み。メーカーは原料価格上昇を理由に値上げを打ち出しているが、実需の盛り上がりには乏しい上に、旧価格で卸された市中在庫の量も多く、値上げは浸透していない。</p> <p>供給体制そのものに問題はみられない。</p>	均衡	横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「土木施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
土木工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	3 ~ 9	8月13日	被災三県(岩手、宮城、福島)の土木系鉄筋工事需要は、旧年度工事の工期延長分と新年度工事が重なり、活況状態が継続している。宮城では、火力発電所建設など超大型物件も始まり、需給タイト化が加速している。鉄筋工の慢性的な労務不足は、解消の兆しはなく、先行きは依然として不透明。専門工事業者側では、これまで長年にわたって下落してきた単価を、社会保険未加入分も含めて本来の水準に戻したい意向で、値上げ要請を強めている。今後、新年度工事の本格稼働する益以降の動きが注目される。当面強基調で推移しよう。	ややひっ迫	強含み
港湾工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	426 ~ 429	8月12日	被災三県(岩手、宮城、福島)の港湾工事は、県など自治体発注も含めて、引き続き多くの復旧復興関連工事が進められている。新年度に入り、新規発注工事と内陸部の建築および土木工事の増加とともに、いったん落ち着いたと見られた労務不足が、再燃しつつある。 一部工事では前年度から続く工期延長、設計労務単価上昇などの要因が重なり、工事費相場は専門工事業者優位の堅調な相場形成が続くとみられ、目先強含みで推移する公算が大きい。	ややひっ迫	強含み
	型枠工 (材工共)	434 ~ 437:	8月12日	被災三県(岩手、宮城、福島)の港湾工事は、工期延長等を含め継続案件が多いなか、新年度に入ってからの新規発注も増加傾向にある。そのため型枠工における労務者および型枠材の調達状況は、ややひっ迫気味。 また設計労務単価上昇の影響により、専門工事業者からの値上げ要請が強まっていることから相場は依然として堅調。下期に向けて工事量が一層増加することも考えられるため、先行き、型枠工相場は強含みでの推移となりそう。	ややひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「建築施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
建築工事 市場単価	鉄筋工事 (手間のみ)	10 ~ 13	8月8日	<p>被害のあった沿岸部では、物流倉庫や水産加工場などの物件が継続的に発注されており、また、内陸部では、学校関連や復興公営住宅、駅舎などの新設工事を中心に需要が堅調に推移している。</p> <p>地元の専門工事業者では、慢性的な職人不足から工事を消化しきれず、隣県などからの協力体制が見られている。このため、総合工事業者側では職人確保に苦慮しており、市況は引き続き強含み推移。</p>	ややひっ迫	強含み
	型枠工事 (材工共)	18 ~ 21	8月8日	<p>沿岸地域では、水産加工場や冷凍・冷蔵倉庫等の建設に加えて、病院や学校の耐震改修工事、公営住宅の新設工事等が発注されている。市内中心部においても、住居・オフィスビルの改修工事や、新築工事案件が本格化している。</p> <p>需要が堅調に推移している中、型枠工の不足感は依然として解消されていない。つれて、職人の調達コストは上昇しており、専門工事業者側では一層強く値上げを求めていく構え。夏場以降、再び需給がひっ迫するとみられ、市況は先行き強含みで推移する見通し。</p>	ひっ迫	強含み